

(別添資料1)

事業所名

児童デイサービスビーだま

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

7 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		もの作りを通して、身辺自立の支援を行い、児童・生徒が社会で活躍するスキルを身に付けることができるようになる						
支援方針		もの作りを通して児童・生徒の発達や成長を支え、社会で活躍するスキルの習得ができるようになる。						
営業時間			9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・お子様の健康状態を把握し、その日のコンディションに合った支援を提供します。また、ままごと遊びなどを通して遊びの中で基本的生活習慣（衣服の着脱、排泄など）が身に付くように支援を行います。						
	運動・感覚	・お散歩や公園散策やボール遊びなどの室内外レクリエーションを通して、姿勢、運動、動作の基本的技能の向上に向けた支援を行います。 ・センサリーバックや手作りスライムなどの各種の療育ツールを使い、触覚等の感覚遊びを通して感覚の特性に対する支援を行います。						
	認知・行動	・折り紙やアルミホイルなど身近な物を工作に取り入れ、視覚等の認知の特性に対する支援を行います						
	言語 コミュニケーション	・絵カードなどを使い、児童へ正しい発語や職員がロールプレイなどを見せて正しい言葉の使い方知らせり、コミュニケーションの練習等の支援を行います。						
	人間関係 社会性	・人間関係や社会生がテーマの絵本や紙芝居の読み聞かせを行い、場面に応じた自分の気持ちの伝え方や他児童の気持ち、お友達と楽しく過ごせるようにについて考えるなど、の支援を行います。						
家族支援		・自宅への送迎時、LINEなどで家庭での様子や困り感、子育ての悩み等の相談等の支援を行います。				移行支援	・幼稚園や保育園など移行できるように必要に応じて、情報交換を行います。	
地域支援・地域連携		・児童館や児童会など地域と連携をとり、本児の特性に配慮し無理のない範囲で行事などに見学や参加の支援を行います。				職員の質の向上	・支援の質の向上のために児童の特性に合わせた研修や他団体、有識者講演会へ参加する。	
主な行事等		季節の製作（新春の絵馬、節分、ひな祭り、鯉のぼり、七夕など）春の屋外レク、夏期休み体育館レク、地域交流会、クリスマス会など（資料別添） インスタグラム参照（biidamadaycare145）						